



アジア・太平洋地域の「持続可能なまちづくり」 のための福岡プラットフォーム

第3回ネットワークセミナー結果概要

2025年12月18日
@ONE FUKUOKA CONFERENCE HALL

アジア・太平洋地域の「持続可能なまちづくり」のためのプラットフォーム 福岡プラットフォーム (Fukuoka-SUSCAP) 第3回ネットワークセミナー結果概要

● 南アジア地域の持続可能なまちづくりをテーマとし、国連ハビタット・国土交通省・JICAにより共催。
日時：2025年12月18日（木）13:30-17:30 会場：ONE FUKUOKA CONFERENCE HALL（福岡市）参加者：39団体等から、102名現地参加（加えて、オンライン参加78名）

□ 国連ハビタットセッション ～南アジア各国事務所の活動紹介～

モデレーター：オディシア・アンジェロ・バリ奥斯人間居住専門官

インド&モルディブ：ロイ・キーティ人間居住専門官
アフガニスタン：ステファニー・ルース 国事務所長
バングラデシュ：スリニヴァサ・ポプリ上級人間居住専門官・
マルチカントリープログラム事務所長（タイ）
ネパール：プラギヤ・プラダン ネパール国事務所長
パキスタン：ジャウェド・アリ・カーン パキスタン国事務所長
兼シニア・アドバイザー
スリランカ：ハルシニ・ハランゴデ スリランカ・モルディブ
国事務所長

各国事務所長等より各国の現状や課題、主なプロジェクトや活動について紹介するとともに、今後のビジョンが共有された。
南アジア地域における国連ハビタットの活動への理解が深まり、今後の連携強化にも資する内容となった。



開会挨拶
石垣本部長



会場の様子
(左：オディシア、右：ロイ)



各国事務所長によるプレゼン

□ 国土交通省セッション～第8回国土・地域計画策定・推進支援プラットフォーム（SPP会合）～



◆ 基調講演①
(国土交通省国土政策局 宮木総務課長)

「広域の地域計画の役割とその実効性」をテーマに、国土形成計画の法制度や広域地方計画について説明され、災害に強く、人やモノの流れが活発な「シームレスな拠点連結型国土」と官民連携による「地域生活圏」の形成を図る必要性が述べられた。



◆ 基調講演②
(横浜国立大学 松行 美帆子 教授)

「南アジアにおける相互に関連する都市の複合危機：分断された対応から協調的な行動へ」をテーマに、データ共有基盤や信頼構築を促進し実効性のある協力体制を構築することの重要性が述べられた。

◆ パネルディスカッション



モデレーター：松行 教授（横浜国立大学）
パネリスト：
川埜副局長（九州地方整備局）、
Mr. Awal（バングラデシュ 住宅・公共事業省 事務次官補）
Ms. Jain（インド Nippon Synergy 都市開発コンサルタント）
Mr. Ranawaka（スリランカ 住宅・建設・水供給省 住宅・建設局長）、

各国の地域計画制度やその特色が紹介され、併せて、地域計画の策定および実行に関する課題が示された。今後の展望として、地域間連携の強化、分野横断的な統合、多様なステークホルダーによる協働、ならびに複数レベルの政府・自治体間における連携の必要性が示唆された。

□ JICAセッション～南アジア共創ネットワークセッション～



開会挨拶
山田南アジア部長

モデレーター：
IGES 大田純子リサーチマネージャー
Session1

ネパール事務所長 松崎 瑞樹氏、
アフガニスタン事務所長 登坂 宗太氏、
モルディブ支所長 高城 元生氏

Session2
インド事務所長 竹内 卓朗氏、
ブータン事務所長(オンライン) 木全 洋一郎氏、
パキスタン事務所長 宮田 尚亮氏、
バングラデシュ事務所長 市口 知英氏、
九州センター長 後藤 光氏

Session1



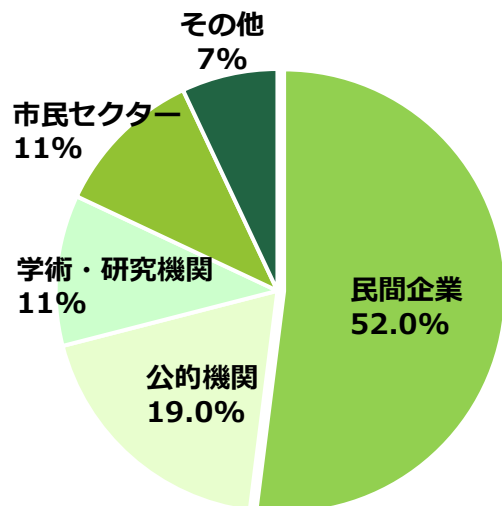
Session2



各国拠点長より、南アジア各国の情勢・課題・日本のパートナー（民間企業、自治体、大学、NGO等）と連携したプロジェクト事例、今後の重点支援分野を含む南アジア各国での共創アイデアが紹介され、参加者との質疑を通して、発展が著しい南アジア地域における日本のパートナーとの連携促進に向けた意見交換がなされた。

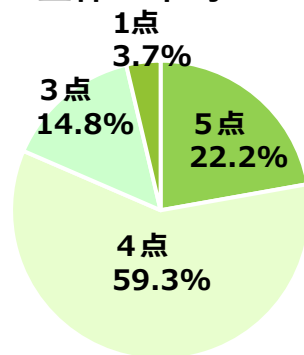
またJICA九州より、海外へのビジネススタディ・ツアーや、JICA留学生・短期研修員との交流、中小企業・SDGsビジネス支援事業（JICA Biz）を通じた民間連携の事例など、福岡/九州のパートナーとの連携の窓口であるJICA九州の取り組みが紹介された。

1 業種



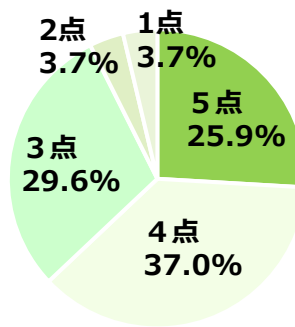
2 セミナー満足度（5段階 1：低 5：高）

全体：平均 3.96



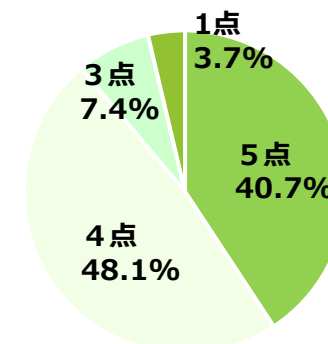
- ・盛りだくさんの内容で大変参考になった。
- ・素晴らしい内容でした。
- ・私にはかなり、難しかった。
- ・各JICA事務所の説明がよかった。

国交省セッション：平均 3.70



- ・政府側の意見が聞けて良かった。
- ・各国の国土計画の策定状況がよくわかり、日本がリードしていく役割を感じた。
- ・英語での発表で、聞き取りにくいところもあった。

JICAセッション：平均 4.22



- ・万博にいるような気分だった。その国に住んでからの課題があり、何ができるだろう、と思う。
- ・JICAの各国での貢献の状況及び日本企業へのその国への貢献するやり方をが分かった。JICAは大変役立っていると感じた。

3 関心のあるテーマ

- ・環境インフラ、脱炭素
- ・生活水の確保、水害対策（流出抑制効果）
- ・スマートシティ、グリーンビルディング
- ・海外人材の日本国内での採用
- ・ジェンダー問題
- ・日本教育の海外展開

など

4 関心のある国

- 1位 インド（4票）
- 2位 ネパール、バングラデシュ（3票）
- 3位 ブータン、フィリピン、パキスタン、スリランカ（2票）
- その他、ベトナム、シンガポール、ラオス、インドネシア

5 プラットフォームへの期待等

- ・日本国や日本の企業がアジアの国にどんな貢献ができるのか、どんな投資ができるのかをプラットフォームで探っていくのに役立つと思う。
- ・引き続き活発な交流の場をご提供いただきたい。
- ・南アジアのまちづくりにとって、福岡にある国連ハビタットの存在がいかに大切かを実感した。

パートナー団体（14）
1 福岡県
2 福岡市
3 公益財団法人 福岡県国際交流センター
4 公益財団法人 福岡アジア都市研究所
5 福岡地域戦略推進協議会（FDC）
6 アジア獣医師会連合（FAVA）ワンヘルス福岡オフィス
7 一般社団法人 九州経済連合会
8 独立行政法人 国際協力機構（JICA九州）
9 独立行政法人 日本貿易振興機構（JETRO福岡）
10 公益社団法人 福岡貿易会
11 公益財団法人 福岡観光コンベンションビューロー
12 福岡商工会議所
13 北九州商工会議所
14 RKB毎日放送株式会社

建設・住宅・不動産（9）
1 株式会社クラフティア
2 株式会社くりんか
3 サカイ工業株式会社
4 積水ハウス株式会社
5 株式会社大奉金属
6 東急コミュニティ-
7 株式会社フジタ
8 前田建設工業株式会社
9 渡邊不動産販売株式会社

コンサルティング（測量含む）（6）
10 株式会社FFGビジネスコンサルティング
11 株式会社翔設計
12 株式会社大建
13 株式会社日建設計
14 株式会社菱熱
15 株式会社URリンケージ九州支社

製造（5）
16 三工電機株式会社
17 株式会社TAKATA PAPER PRODUCTS
18 大日本印刷株式会社
19 株式会社拓和
20 TOTO株式会社

運輸・交通（2）
21 九州旅客鉄道株式会社
22 西日本鉄道株式会社

水・エネルギー（8）
23 株式会社アグリツリー
24 A-WINGインターナショナル株式会社
25 AAI株式会社
26 九州電力株式会社
27 協和機電工業株式会社
28 西部ガスホールディングス株式会社
29 自然電力株式会社
30 株式会社パイプデザイン

情報通信（5）
31 Socio Future株式会社
32 株式会社ティーアンドエス
33 日本電気株式会社
34 株式会社ネオス
35 ひみつきち合同会社

商社（3）
36 株式会社SAKIGAKE JAPAN
37 双日九州株式会社
38 株式会社ドーワテクノス

金融・保険（3）
39 株式会社西日本シティ銀行
40 株式会社福岡銀行
41 三井住友信託銀行株式会社

教育・医療（2）
42 トライズ株式会社
43 社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院

地方自治体・独立行政法人等公共団体（4）
44 沖縄県平和・地域外交推進課
45 佐賀県脱炭素社会推進課
46 須恵町
47 独立行政法人都市再生機構 九州支社

大学・研究所等（6）
48 九州産業大学
49 学校法人嶋田学園
50 筑紫女学園大学
51 福岡工業大学
52 福岡大学人文学部
53 立命館アジア太平洋大学

NPO・NGO・公益財団法人等（9）
54 公益財団法人オイスカ西日本研修センター
55 認定NPO法人日本ハビタット協会
56 ハビタット福岡市民の会
57 NPO法人SWAN－福岡
58 日本国際連合協会福岡県本部
59 公益財団法人 九州運輸振興センター
60 公益財団法人 西日本シティ財団
61 公益財団法人ふくおか環境財団
62 創価学会 福岡女性平和委員会

メディア（3）
63 KBCグループホールディングス株式会社
64 株式会社テレビ西日本
65 株式会社西日本新聞社

その他（11）
66 株式会社アハヴィー化粧品
67 株式会社INSPIRATION PLUS
68 SAGA COLLECTIVE協同組合
69 株式会社サニックスホールディングス
70 株式会社JTB
71 株式会社地域環境リノベーション計画
72 株式会社茶時遊空間
73 日本コンベンションサービス株式会社
74 博多まちづくり推進協議会
75 株式会社ビッグウェーブカワサキ
76 株式会社ランゲージコネクションズ

赤字：第2回ネットワークセミナー
（2025年8月18日）
以降に加入した企業・団体